

『情動』 監督：林隆行

1. あなたのプロフィールを書いてください。名前、生年月日(不記載もOK)、出身地、どこで映画を学んだか、フィルモグラフィなど。

演出家・映像監督。1988年生まれ、京都府京都市出身。

大学から独学で映像を学んだ後、企画・監督作品『浅草スマイル』オフィスクレッシェンド主催第1回未完成映画予告編大賞堤幸彦賞受賞後、映画化。山田孝之氏が主宰する短編映画プロジェクト“mirrorliar films”選出、22年劇場公開予定。

現在はFRISKやLINE、バンダイナムコをはじめとする数多くのTV-CMを手掛ける一方、映画やドラマ、舞台など表現の枠に囚われず、人間の内部にあるエモーショナルな部分を繊細に紡ぎあげ物語を作り、映像美におけるアートディレクションに長けている。

2. 映画を志したきっかけについて書いてください。

黒沢清監督 映画「アカルイミライ」を何気なく鑑賞後、強烈に衝撃を受けたのがキッカケです。

3. 影響を受けた監督、作品、その他、小説、芝居なんでも構いません。

数えきれない程あるので特別言及することが大変難しくありますが、ふと浮かんだ監督で言うと、“北野武監督”です。

4. 出品した作品を作った意図はなんでしょうか。

人は忘却という装置を持っているから生きていけますが、その生きていく中でも”忘れてはならない事象”は必ずあり、その事象を映画に刻みたかったからです。

5. 近い将来、遠い将来の目標はなんでしょうか。

近い将来 / オリジナルで長編映画を監督し、世界の映画祭の賞を受賞すること。

遠い将来 / 長編映画を監督し続け、後世に残る作品を作り続けること。

6. 現在の日本で映画を作る環境について、何か意見はありますか。

意見を言える立場に至っておりません。

7. 現在、あなたには特定のプロデューサーはいますか、また、映画製作の資金調達はどのように行なっていますか。

おりませんが、切望しています。また映画製作においては、各部スタッフ・俳優部の協力のもとで成り立っております

8. 次回作の企画があれば、開示できる範囲で書いてください。

9. 映画以外に興味があれば書いてください。

旅 / 銭湯 / 散歩